

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551)6215~9
ロシア東欧経済研究所 購読料 送料共前納 ・ 1ヵ月 1,200円 1ヵ年 14,000円

平成7年7月5日
No. 993

ロシアの対外経済管理制度の変遷 —ソ連末期から現在まで—

はじめに

旧ソ連では長いこと外国貿易は国家が独占していたが、ペレストロイカが始まり対外経済活動の自由化政策がとられるようになった。その後現在に至るまで、旧ソ連およびロシアの対外経済管理制度はめまぐるしく変わり、西側企業のロシアへの投資意欲を低下させる一因ともなっている。

ロシアおよび諸外国の企業の最大の関心事が今現在の制度状況であることはいうまでもなく、本誌でも重要な変更および決定についてはその都度紹介してきたが、本号ではこれらの中長期的視点でとらえ直すこととする。すなわち、ソ連末期から現在までの貿易管理制度を中心とした対外経済管理制度の変遷を振り返り、ソ連およびロシアの対外経済政策の流れを整理することで、現状を明らかにし、これから予想される動きについて簡単に紹介する。

ロシアの新輸入関税率表の全訳を実費にてお頒けしております。ご希望の方は、当会研究所までお問い合わせ下さい (TEL:3551-6218)。